関西エリアの２０２３年７月分電気料金の燃料費調整について

関西エリアの2023年7月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

１　燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
１kWhにつき	低圧の場合	７円０５銭	▲７円００銭	０円０５銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分（1月使用分から9月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

２　平均燃料価格（貿易統計）

２０２３年 ２～４月 の　実　績	平均原油価格	71,300	円/kl
	平均ＬＮＧ価格	106,865	円/t
	平均石炭価格	43,744	円/t
	平均燃料価格	69,800	円/kl
基準燃料価格		27,100	円/kl

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

＜換算係数＞
原油換算係数×熱量構成比
↓

	原油価格　A	７１，３００円／kl	×	０．０１４０	（α）
	ＬＮＧ価格　B	１０６，８６５円／ｔ	×	０．３４８３	（β）
＋）	石炭価格　C	４３，７４４円／ｔ	×	０．７２２７	（γ）

↓（10円の位で四捨五入）

平均燃料価格　６９，８００　**円／kl（100円単位）**

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

＜基準単価＞
燃料価格が1,000円/kl
変動した場合の料金変動
↓

平均燃料価格

燃料費調整単価＝（６９，８００　－　２７，１００　）×　16.5 / 1,000　（銭）

＝　７０４．５５

↓（小数点以下第１位四捨五入）

激変緩和措置反映前の燃料費調整単価（税込）　７円０５銭　／kWh

＜激変緩和措置＞
↓

激変緩和措置反映後の燃料費調整単価（税込）＝　７円０５銭　－　７円００銭

＝　０円０５銭　／kWh

以　上